



令和7年度

10月 三大幼だより

江東区立第三大島幼稚園

令和7年9月30日



三大幼 HPは
こちらから



後期の教育の充実に向けて

園長 安田 徳章

9月の下旬によやく彼岸花が咲き始め、紅白の花が寄り添うように咲いています。

先日の幼稚園公開ではご来園いただき、ありがとうございました。こどもたちの普段の遊びや生活の様子、リズムや製作などに取り組む姿をご覧いただき、こどもたちの成長を感じていただけたのではないのでしょうか。廊下の一角に設けたコーディネーショントレーニングの動きを楽しめるコーナーでは、こどもたちが一本の線の上をマーカーコーンをまたぎながらゆっくりと歩いたり、ワニのイメージでマットの上を這うように進んだりしている様子をご覧いただけたと思います。このような動きは、体幹を鍛えながら脳の動きを活性化させる効果があると言われていています。スクールカウンセラーの先生からも、「体幹を鍛えることが幼児期にはとても大切で、体幹の育ちを早い段階で獲得することがその他の微細運動や認知的な育ちなどにつながっていく」というアドバイスもいただいています。

幼稚園公開の保護者の皆様からのアンケートでも、こどもたちの成長を感じられた声がたくさん届いています。ありがとうございます。

遊戯室にて幼児期の教育についての（文科省の）動画を見せていただいたが、まさにそのような力を育むことができる環境の園だなと感じた。一人一人に寄り添った関わりをされているのはもちろん、集団での活動の際などにおいても、それぞれのこどもたちがしっかりと主体的に考えることができるような声かけで話されているのが印象的で、全員が目を輝かせて活動を行っていた。とても安心してこどもを預けられる園なので是非来年度の園児さんにもたくさん集まって欲しいなと思う。

もうすぐ10月です。前期が終わり後期の教育活動が始まります。皆様からいただいた貴重なご意見を、教育の充実にしっかりとつなげていきたいと思えます。今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。



今月の指導のポイント



年中りんご組

こどもたちは、教師や友達と鬼遊びや玉入れなどをして、体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。

さんだいスポーツフェスティバルに向けて、思い切り体を動かすこと、学級の友達と一緒に活動に参加することを楽しくするようにしていきます。そして、スポーツフェスティバルが終わった後も、遊びの中で運動遊びをしたり、年長児と一緒にダンスやリレーをしたりして、様々な友達と関わって遊ぶことや、年長児への憧れの気持ちももてるようにします。

遊びの中で、自分の思いやイメージを、同じ場にいる友達に動きや言葉で表そうとする姿が増えてきました。その姿を大切にしながら、相手にも思いがあることに気付けるようにしたり、相手が分かるような思いの伝え方を知らせたりしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じていけるようにします。

また、園庭の自然や園外保育を通して、この時期ならではの自然との関わりを大切にしていきます。

年長にじ組

今、にじ組のこどもたちは、リズムやリレーなど、友達と一緒に体を動かすことを楽しんでいます。昨年の経験から、「にじ組でもさんだいスポーツフェスティバルをやりたい！」と声が聞かれ、どんなことをしたいか、みんなで相談しながら、様々なことに取り組んでいます。リレーの順番を相談したり、リズムではかっこよく踊ったりすることを意識したりする姿が見られています。また、係活動や司会もにじ組で進めようと、言葉を考え頑張っている姿もみえています。さんだいスポーツフェスティバルに向けて、自分の力を発揮し、学級の友達と力を合わせた自分たちで進めることを楽しんだりしながら、年長組として頑張っている毎日です。

また、戸外に出ると少しずつ心地よさを感じられるようになりました。身近な自然に触れ、様々なことに気付いたり発見したりしながら、季節の変化も感じられるようにしていきたいと思えます。